



公民館運営について
花宗川改修事業にともなう
新橋川排水ポンプについて
石橋 忠敏 議員

問 公民館運営は市民の交流の場として、従来の行事ごと等を継続して運営していく必要がある中で、公民館運営が厳しくなっている現状を把握しているのか。また、どのような支援を考えているのか。

答 人口減少にともない、会費が少なくなり、公民館運営が厳しくなってくることは認識しています。

問 今後の運営についての要望があったか。また、その内容は。

答 公民館長より水道料金を減免できないかの要望があっています。

問 本市の水道給水条例第35条に「市長が必要と認めれば軽減または免除できる」とあるが、この条例を適用する考えはあるか。

答 地域づくり活動交付金の中から工面していただきたいと思っています。

新橋川排水ポンプについて、国が「駄目だ」と言っていたが、

私の父のごり押しで新橋川水門に8トンの排水ポンプがつくようになった。また、中古賀水門には地元の方の賛同を得るために、県が新たに8トンのポンプをつけることになった。市長はこの2基の排水ポンプを足して16トンでいいではないかと、私も議員と一緒に高だと思う。しかし、県と国が「駄目だ」と言っていると、前回、市長の答弁をいただいています。

問 国交省は当初、8トンはつけないと言われたにもかかわらず、8トンがついた。次に県の判断で、中古賀に地元の方々の賛同をいただくために8トンの排水ポンプをつけることになった。このことは、運動があれば、それに応じて必要性があればポンプがふえるということが。

答 いや、私はそういうふうには、理解しません。



花宗川改修事業の進捗状況について
新橋川改修事業について
用途地域北部（鐘ヶ江、中古賀、北酒見、向島）に地方創生はあるか
石橋 正毫 議員

問 花宗川改修事業の進捗状況は。

答 酒見橋上流部においては国道385号バイパスまでを事業区間として関連道路4路線の整備が進められている。現在、用地買収が行われ、橋梁工事及び取り付け道路工事の予定で、28年秋以降、旧酒見せきの撤去を行う予定です。

問 新しい酒見橋に信号機設置は。

答 今後の交通量を見ながら検討。

問 新橋川改修事業の再開が決定して5年経過した。進捗状況は。

答 これまで地域の理解をいただくに至っていなかった面もあるが、その後の三又地区区長会主催による説明会や意見聴取会により、区長会総意として早期事業推進の言葉をいただいている。本市としても災害リスクの軽減を図るため一日も早い事業着手が必要と考えており、県に対しても、現新橋川改修計画での早期着手を要請したい。

問 用途地域北部は幹線道路の整備が遅れている。地方創生にはまず道路の整備が必要では。

答 地方創生の基盤となる都市計画道路の堤上野線、上野大橋線は、現在、策定中の大川市都市計画マスタープランにおいて、非常に重要な北部環状線として位置づけている。また、久留米城島大川線も合わせて用途地域北部の重要な都市基盤として、国・県と連携し推進を図らなければいけないと考える。久留米方面、八女方面とも結び、有明海沿岸道路を通じて沿岸地域や佐賀方面とも結ぶ幹線道路網をつくることで、土地利用が進むと考えている。

問 大川市都市計画マスタープランの策定期間は。

答 おおむね20年をめぐとした計画を28年度前半には策定したいと考えている。



大川市構想、観光と産業振興策について
永島 守 議員

問 本市の限られた観光資源の中、歴史的神社「風浪宮」があるが、国・県・市道からの案内板等が見られない。また、以前から言ってきたが風浪宮へ向かう「大正橋」、花宗川の「えのつ橋」の欄干を烏帽子欄干に変え、観光事業への取り組みの本気度を示しては。

答 28年度に観光計画を策定した上で、観光案内板を早めに設置できるように検討したい。また、「大正橋」は県の管理で、28年度の老朽修理に合わせ整備の検討を県に要望したい。「えのつ橋」は市道であり都市計画道路との関係上、河川改修と同時拡幅となれば大きな費用負担が想定されるため、まずは幹線道路から順次検討したい。

問 本市の観光には歴史観光・自然観光・更に体験型産業観光があると思うが、どのようなコラボレーションが想定されるのか。

答 現在、本市の観光資源はストーリー性が課題。今一番集客できる昇開橋を佐賀からの入り口とし、今後は有明海沿岸道路が大動脈となるため、市は推移を見極める必要がある。市長として、道の駅は大野島だと思う。道の駅をつくることにより、海軍所跡・筑後川・若津港等を一つのストーリーとして紡ぎ、それを観光の入口、軸として昇開橋・風浪宮・古賀政男記念館等をも延長線上で描きたい。

問 長期にわたり政治に関ってきた者として十分に市民のお役に立ってなかったことは責任を痛感している。現在、本市の政治は市県国が同一方向にあり非常にいい傾向にある。雇用の無い所には人は集まらない。今後の雇用政策は。

答 経営・創業支援・融資制度等、間接的、直接的な支援をもって企業の潤いと雇用に繋げていきたい。

議会を傍聴しませんか！

次の市議会定例会は、開会日を 6月13日（月）に、
一般質問を 6月16日（木）、17日（金）に予定しています。
みなさまの傍聴をお待ちしております。

委員会審査も委員長の許可を得て傍聴できます。

インターネットによる議会中継も行います。

ホームページアドレス <http://www.okawa-city.stream.jfit.co.jp/>

大川市議会 検索

なお、議会の日程は変更になることもありますので、詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。（TEL 85-5622 直通）

